

Memo #4： スーパー弁慶の搬入口について

17-Dec-2002 小林俊雄

(1) 搬入口の大きさについて

搬入するのは、KEK から輸送されるクライオスタット / コイルの部分で、これは1体となっている。

現在：

吊り降ろし部分の開口部： 4m x 4m

横引き用開口部： 3m x 3m

となっている。

(2) クライオスタット部分の寸法

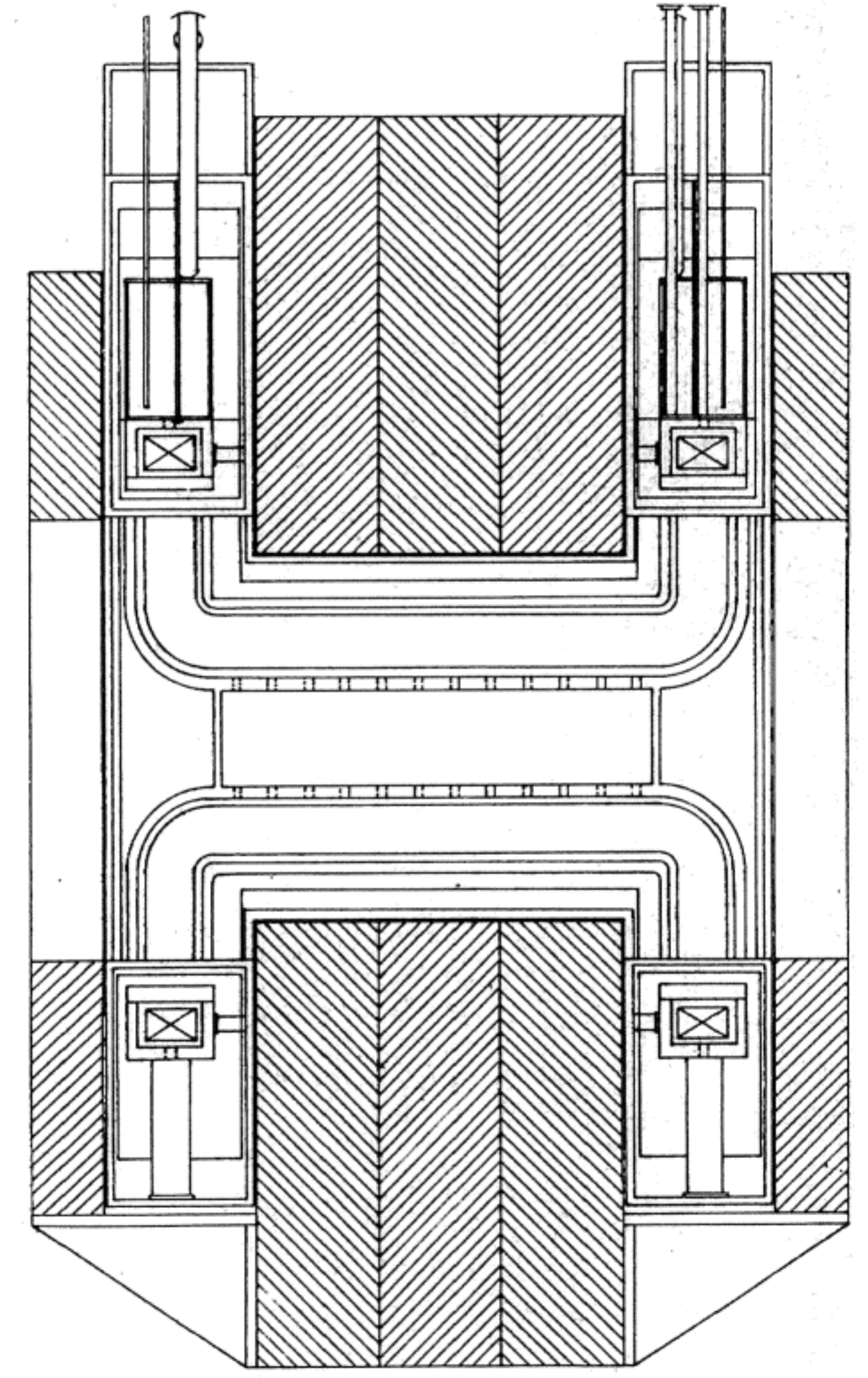
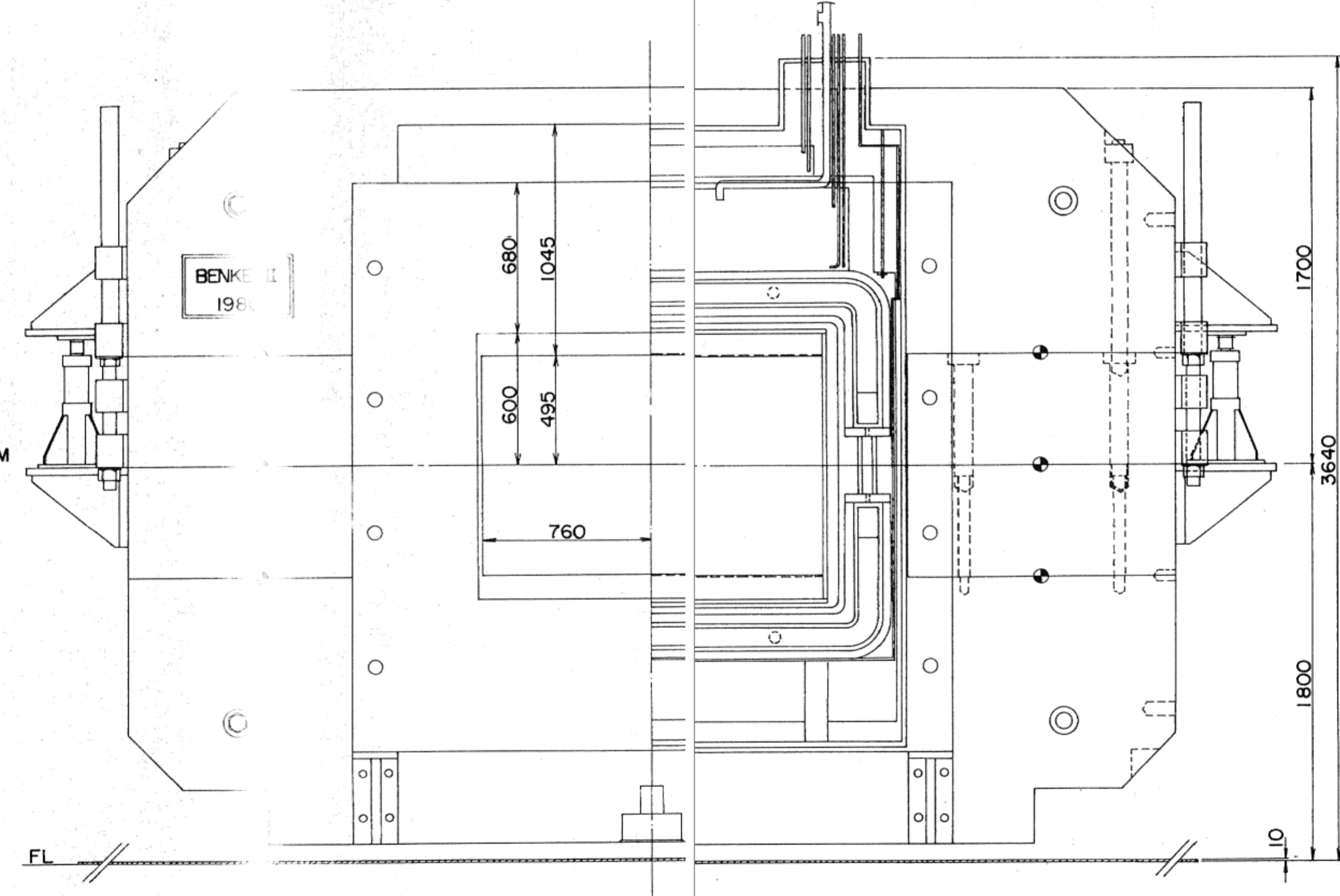
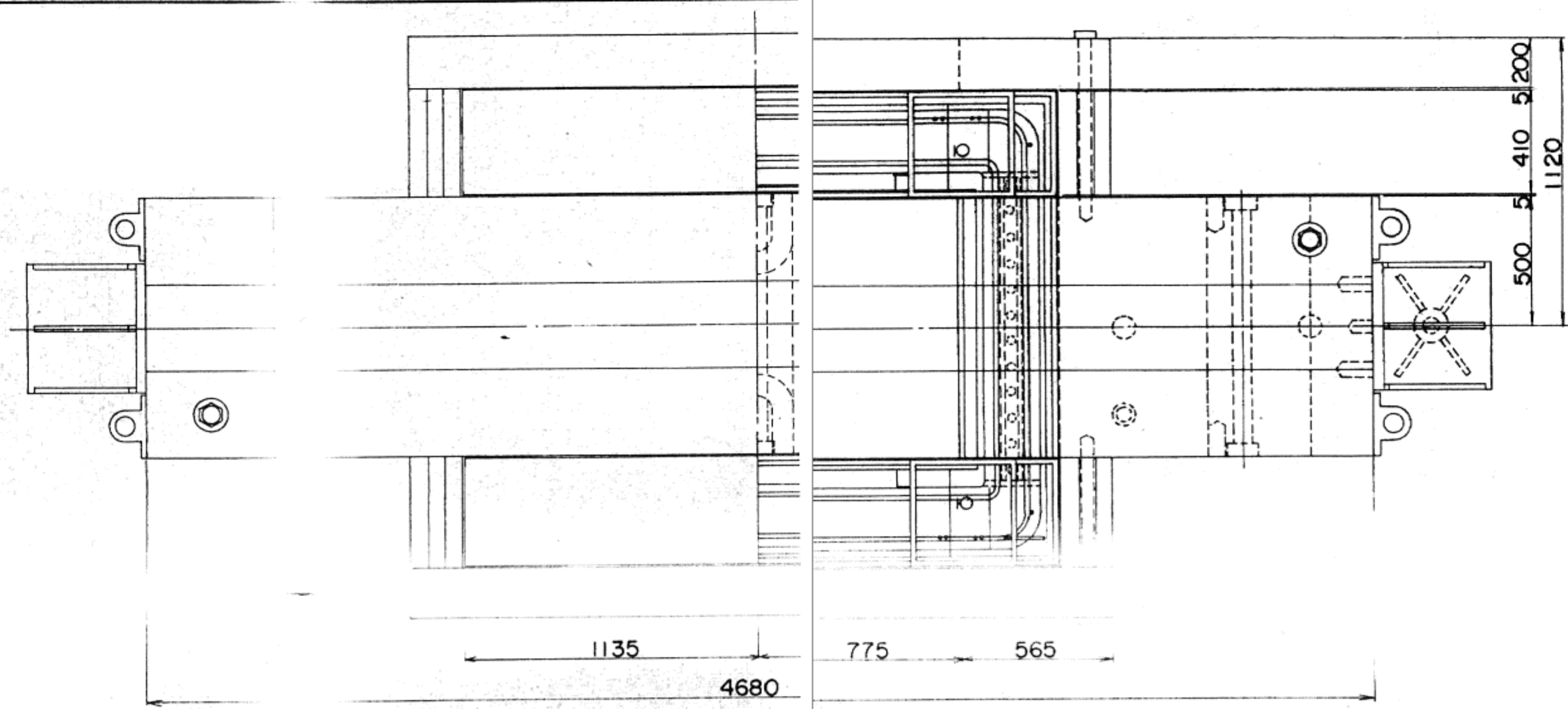
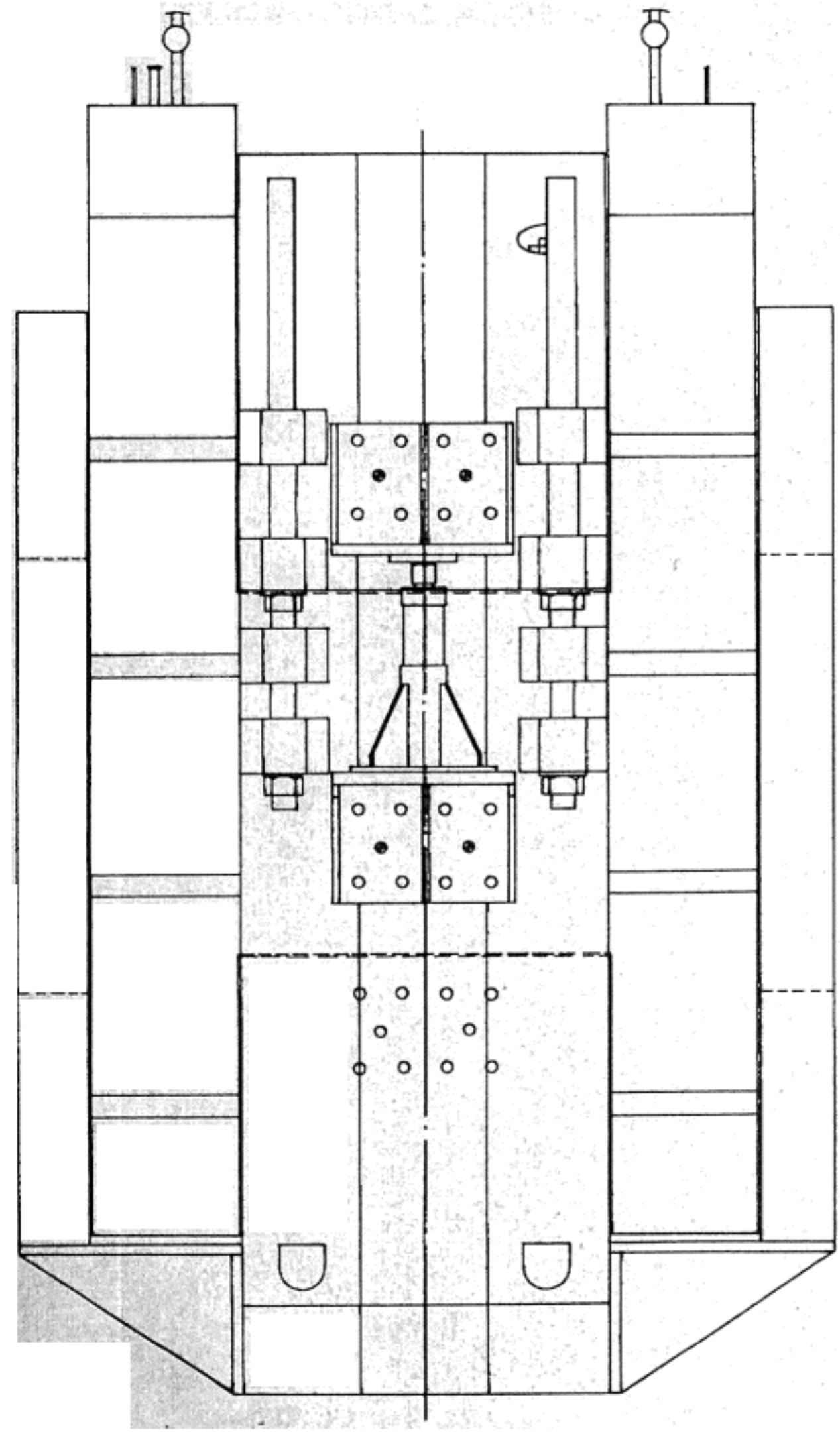
KEK の石元さんにさがしてもらった図面 (図1) をもとに、図面 (図2) を作った。ただし、図面を実測して得た寸法が多く、10cm 程度の誤差はあると思われる。

大きさ： 高さは約 3.4 m、幅 2.3 m、奥行 1.9 m 程度

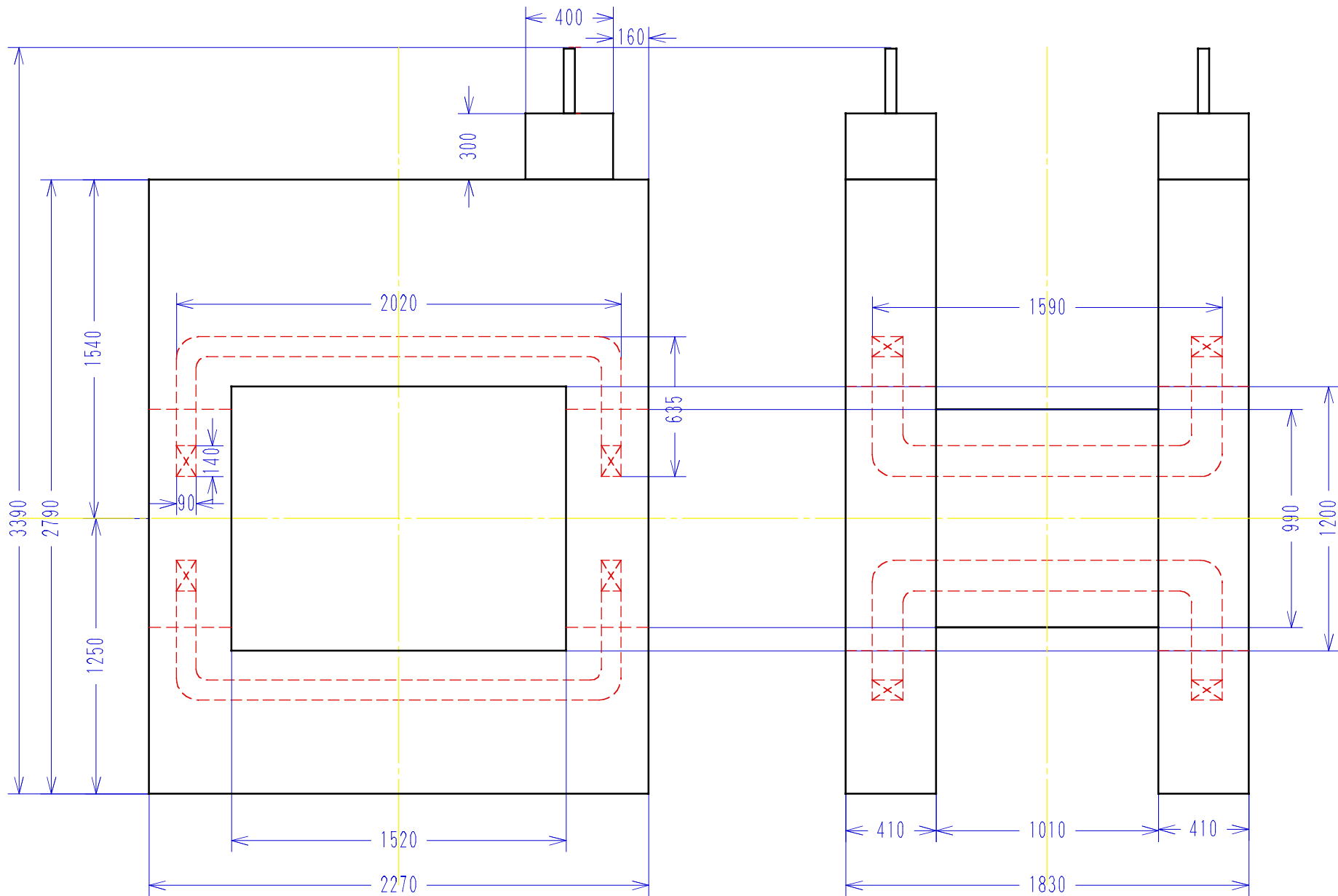
重量： 約 16 ton

クライオスタットを立てたままコロ引きする場合、(コロを除いた) 必要な高さは、約 3.5 m と考えられる。全体で開口部の高さを 4 m 程度にしておけば安全だろう。

倒してコロ引きすると開口部の高さは低くていいが、部分的にエポキシで固定されているのでやらない方がいいという意見 (KEK 稲垣さん) があつた。



設計	製図	検認	尺度	図名
			1/20	スペクトロメーター用超電導磁石 スーパーベンケイ (30SD2020)
KEK 高エネルギー物理学研究所				SEP. 1979



Super-Benkei Cryostat部分
 弁慶全体概略図をもとに作図
 寸法は図面から読み取ったので、5-10cm程度の誤差がある可能性有り
 17-Dec-2002 小林俊雄